



冷水専用浄水サーバー

# PURE WAVE COOL MODEL G-6600

## 取扱説明書

安全上のご注意	.....P1
設置方法	.....P2
各部操作説明	.....P3~4
各部説明とセット手順	.....P5~6
清掃・点検	.....P7
修理を依頼される前に	.....P8
製品仕様	.....P19



株式会社 **ダイオーズ** ジャパン

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12

丸の内サピアタワー14階

<https://www.daiohs.co.jp>

本製品を末永く、より良い状態で正しくお使いいただくために、  
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。  
また、お読みになった後は大切に保管してください。



## ■安全上のご注意 –はじめにお読みください–

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例



記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。



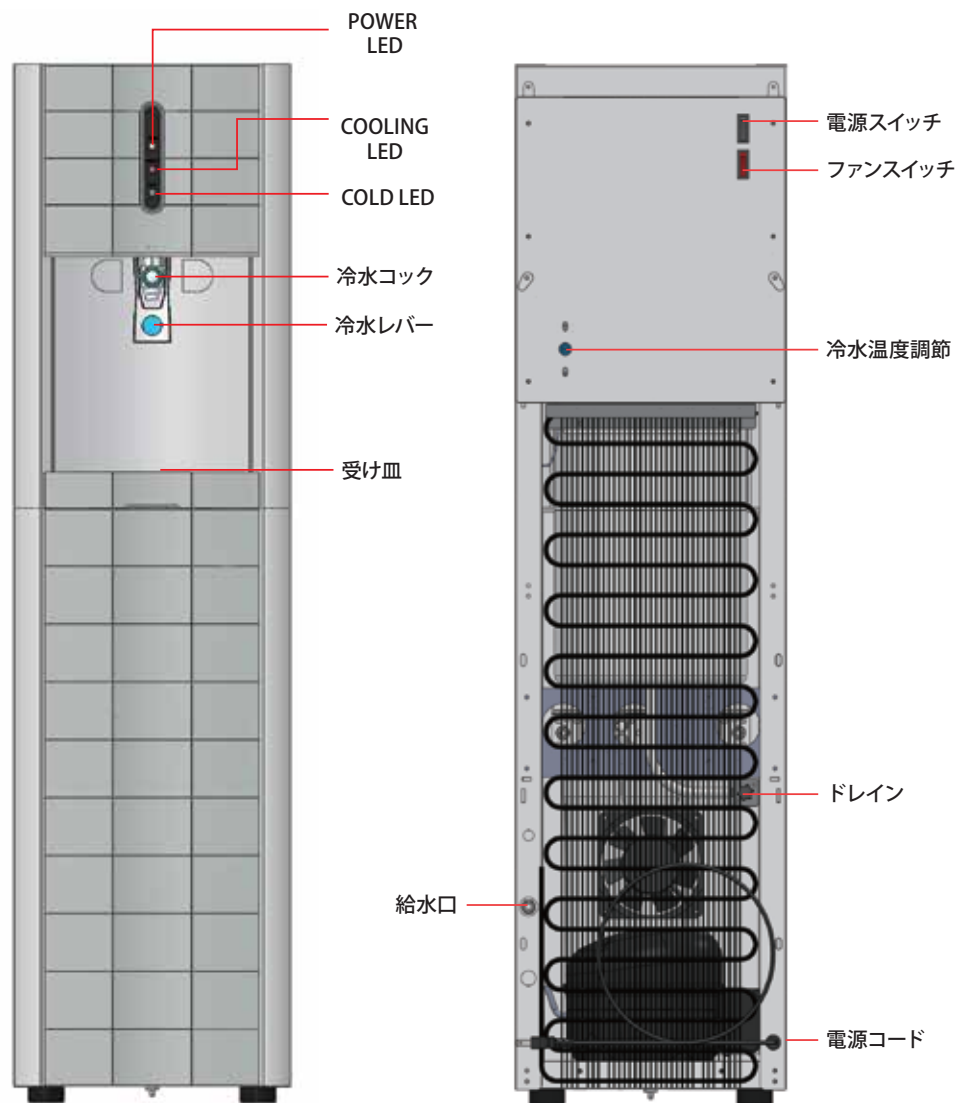
記号は「してはいけないこと」を意味しています。

 <b>警告</b>	
修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理改造は行わないでください。 異常動作して発火・けがをすることがあります。	湿気の多い場所で使用したり、水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。
本体を落としたり衝撃を与えないでください。 火災・感電の恐れがあります。	濡れた手で製品を使用しないでください。 感電の恐れがあります。
 <b>注意</b>	
日本国内で使用してください。 火災・機器の故障の原因になります。	子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使用しないでください。 けが・やけどの恐れがあります。
当社指定のフィルター以外は使用しないでください。 機器の故障の原因になります。	

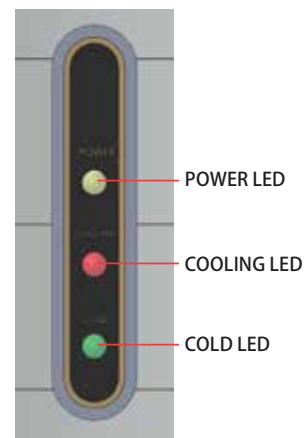
## 使用するときのご注意

- 本体を叩いたり、乗ったり、揺すったり、傾けたりしないでください。  
破損や故障の原因になります。  
また、サーバーが倒れたりすると大けがの恐れがありますので注意してください。
- 分解や改造をしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 配線等が水害により水に濡れた場合、使用しないでください。  
感電の恐れがあります。担当店にご連絡ください。
- 直射日光のあたる場所での使用は、避けてください。  
温度制御に支障を生じさせる恐れがあります。
- ゴキブリなどが侵入しやすい室内での使用は、避けてください。
- 旅行などで長期間使用しなかった場合は給水を止め、水が出なくなるまで抽出ボタンを押し、一度タンクを空にしてからご使用ください。水が傷んでいる場合があります。  
また、予め長期使用しないことがわかっている場合、サーバー内の水を全て抜き、フィルターは外して冷蔵庫へ保管してください。再度使用の際は上記作業を行ってください。

## ■各部操作説明



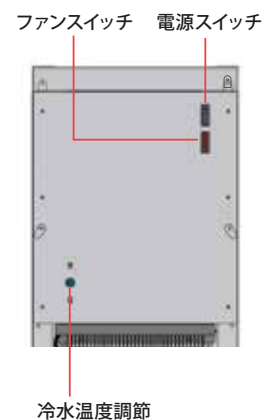
## ■使用方法



POWER LED	電源プラグを入れた後、電源スイッチをONに設定すると点灯します。
COOLING LED	冷却中には点灯し、冷却が終わるとOFFになります。
COLD LED	電源スイッチをONに設定すると点灯します。



冷水抽出	冷水レバーを矢印の方向に押すと抽出されます。
------	------------------------



電源スイッチ	スイッチをONまたはOFFにて電源を設定/解除します。。
ファンスイッチ	ファンスイッチをONにすると、冷却中のみ放熱板に固定されたファンが作動し、OFF時には冷却と関係なくファンは動作しません。
冷水温度調節	ドライバーを使用してレバーを左/右に回して冷水温度を設定します。 (右：強冷、左：弱冷)

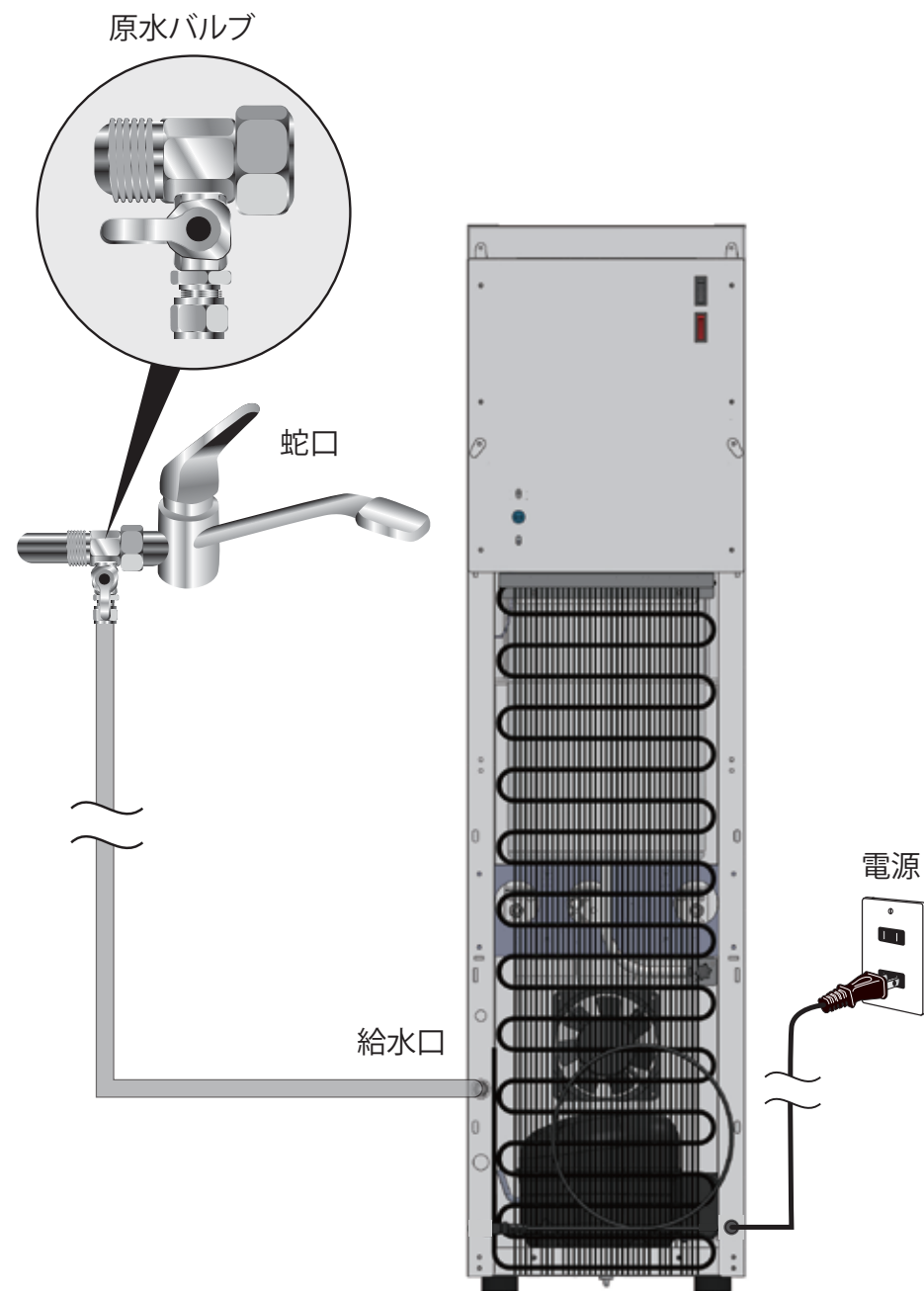
## ■設置方法

### 1. 設置場所

- 屋内に設置してください。
- 熱源の近くには設置しないでください。
- 水がかかるような場所には設置しないでください。
- 製品の裏側と壁の間は10cm以上離して設置してください。
- 製品に対して平坦な場所に設置してください。また熱に弱い敷物の上には放置しないでください。
- 配管に付属のアダプターを取り付けてお使いください。
- 製品は水側の配管にのみ接続して下さい。  
(温水配管に接続すると、フィルターが破損する恐れがあります)

### 2. 電源・電源コード

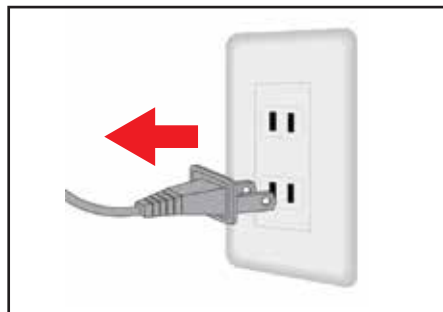
- 電源はAC100V、50または60Hzで、12A以上の容量のコンセントから単独で取ってください。
- 電源コードや差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
- 電源コードを束ねた状態で使用しないでください。
- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。
- 電源コードを引っ張って差し込みプラグを抜かないでください。



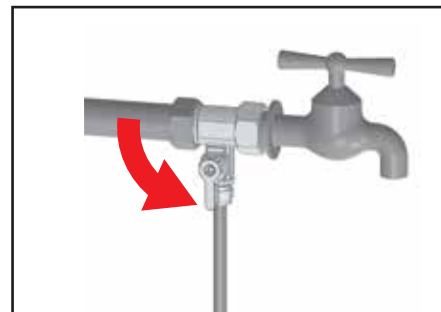
## ■フィルター交換方法



① 原水バルブを閉めてください。



② 電源プラグを抜いてください。



⑦ 原水バルブを開けてください。  
※ 水漏れがあるか確認してください。



⑧ 冷水コックから水が出るのを確認します。



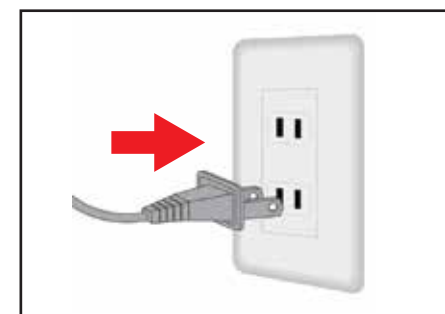
③ 受け皿を取り外した後、下部板カバーを取り外します。



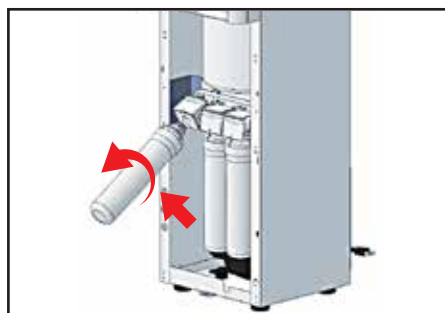
④ 冷水コックからタンク内部の水を排水します。



⑨ 新たに浄水された水を一度完全に排水してから使用してください。



⑩ 電源プラグを入れてください。



⑤ 交換フィルターを持ち上げ、フィルターを左に回して取り外します。



⑥ フラッシングが終わった新しいフィルターを右に回してから下げてください。

## ■清掃・点検

### 1. 電源プラグのホコリ除去

プラグを外し、掃除機でホコリを吸引してください。

### 2. 受け皿の清掃

受け皿に溜まった水を清掃してください。

### 3. コック、汚れの清掃

コックからコップに注ぐときに飛び跳ねる水が汚れの原因になります。

コック内部の清掃は、綺麗な水で濡らした綿棒をご使用ください。

### 4. 放熱板ホコリ除去

放熱板にホコリやゴミが蓄積すると冷却能力が低下して消費電力が高くなります。

掃除機を使用して綿ゴミを吸引してください。

### 5. サーバー外装乾拭き

上部プレートやサーバーの前面パネルは、静電気によってホコリを付着させます。

キッチンペーパーでホコリを乾拭きして除去してください。

### 6. 水漏れ

下部扉を開き、床面が濡れていないか確認してください。



サーバーの内部を清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
電源プラグを差したままで作業すると感電や火傷の恐れがあります。

内 容	掃 除 ・ 点 検 時 期		
項 目	作 業 方 法	毎 日	3ヶ月に1度
電 源 プ ラ グ	ホ コ リ 除 去		○
受 け 皿	清 掃	○	
コ ッ ク	汚 れ の 清 掃		○
放 熱 板	ホ コ リ 除 去		○
サ ー バ ー 外 装	ペ ー パ ー 乾 拭 き		○
水 漏 れ	床 面 の 確 認	○	



## 衛生上のご注意

- ・布巾によるウォーターサーバーの清掃は行わないでください。  
布巾に付着した臭いが水に移る恐れがあります。
- ・コックの内側部分には手を触れないでください。
- ・臭いがある室内でのご使用は、避けてください。
- ・ウォーターサーバーから一度使用したペットボトルに入れて飲用しないでください。  
ペットボトル内で雑菌繁殖の恐れがあります。

## ■修理を依頼される前に

故障かなと思う前に、もう一度下記の点をご確認ください。

症 状	主な原因	対処方法
まったく冷えない	・電源プラグが抜けている。	・プラグを差し込む
	・ヒューズが切れている。	・ヒューズを交換する。
	・ブレーカーが落ちている。	・安全を確認しブレーカーを入れる。
	・停電している。	・通電後、動作を確認する。
	・コンプレッサーの故障。	・担当店に連絡する。
よく冷えない	・まわりに強い熱源がある。	・強い熱源から離す。
	・直射日光があたっている。	・直射日光にあたらない場所に移動する。
	・室温が高い。(夏場など)	・風通しを良くして室温を下げる。
	・冷水を連続使用した。	・15分冷水を使用しない。
冷水が出ない	・タンク内がカラになっている。	・水が給水されているか確認する。
	・タンク内からの水が給水されていない。	・下部扉がきちんとしまっているか確認する。
	・水漏れ防止装置が作動している。	・水漏れ防止装置内のリークタオルを交換。
本体から水が漏れる	・フィルター接続がしっかりとまっていない。	・各接続部を確認し、水漏れ箇所を接続し直す。
	・タンク内満水検知センサーの誤作	・水道接続の止水栓を止める。
ピーピー音が鳴る		・冷水ボタンを押し、水を出す。
音がうるさいとき	・本体と床に隙間がある。	・隙間に詰め物をして埋める。
	・受け皿がグラついている	・受け皿をしっかり取り付ける。

## こんなときは、担当店にご連絡ください

- ・ウォーターサーバーが正常にご使用できないとき。
- ・ウォーターサーバーの使用を長期に渡り中断したいとき。
- ・引越し等により、設置場所を変更したいとき。

- ・ウォーターサーバーに強い衝撃を与えた場合、冷却機能が正常に働かない恐れがあります。
- ・ウォーターサーバーを45度以上傾けると、冷却機能に支障を与える恐れがあります。

## ■製品仕様

製 品 名	冷水専用浄水サーバー
形 式	G-6600
外 形 寸 法	W310×D380×H1165 (mm)
本 体 重 量	約26.3kg
定 格 電 圧	AC100V : 50/60Hz
定格消費電力	230W
貯 水 タ ン ク	STS304 5.8L
冷 水 タ ン ク	STS304 8.0L
コンプレッサー	GD57LHEO-K 100V 50Hz R-134a
冷 媒	R-134a(58g±1g)
温 度	3.5℃±0.5℃～7.5℃±0.5℃
浄 水 方 式	フィルターろ過式